

まちづくり協議会ニュース

【発行】千光前通り周辺地区 まちづくり協議会

まちづくり基本方針（協議会案）が策定されました！

当協議会は、地域住民が主体となり、地域の課題解決や地域をより良くすることを目的に、令和7年7月に発足されました。

これまで、地区の特性や課題、その解決策、まちの将来像について意見交換を重ね、それらを整理し共有する「まちづくり基本方針」の策定を目標に、合計4回の協議会を開催してきました。

令和8年1月に実施した意見募集などの結果を踏まえ、このたび、第4回協議会で「まちづくり基本方針（協議会案）」を策定し、中野区へ提出しました。

次年度以降は、この基本方針をベースに、当協議会としてまちの将来像実現に向けた具体的な取り組み内容について議論する予定です。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



「まちづくり基本方針（協議会案）」は、全4ページとなっております。詳細は同封している資料をご参照願います。

第4回協議会で策定された「まちづくり基本方針（協議会案）」

千光前通り周辺地区 まちづくり基本方針（協議会案）

1. まちづくり基本方針（協議会案）の取りまとめにあたって

千光前通り周辺地区は、千光前通り沿道を中心とした、中野駅南口からなかのZEROや紅葉山公園までを結ぶ商業地です。

中野駅周辺では様々なまちづくりが進められています。特に、隣接する中野駅南口地区では、土地区画整理事業と市街地再開発事業の一体的施行により、商業・業務施設、都市型住宅など多様な都市機能が集積する南口のにぎわいの核の形成を進めており、周辺環境が大きく変わっていく状況にあります。

そのような状況の中、地域住民が主体となり、地域の課題解決や地域をより良くするための組織として、令和7年7月に「千光前通り周辺地区まちづくり協議会」を発足しました。協議会で検討してきたまちの将来像や目指すべき方向性について、「まちづくり基本方針（協議会案）」として取りまとめます。

今後は、協議会としてできる取り組みを進めつつ、中野区と連携を図りながら、協働によるまちづくりを進めてまいります。

千光前通り周辺地区まちづくり協議会会長 山田 正興



2. 千光前通り周辺地区の特性

<地区の特性> まちづくりを検討していくうえで、当地区の状況を地区の特性として整理しました。



※令和5年度、令和6年度は、それぞれ西館、本館の改修工事による休館期間がある

なかのZEROの施設利用者数は、年間80万人前後となっており、千光前通りは多くの人に利用されている。

出典：文化施設指定管理事業報告書概要

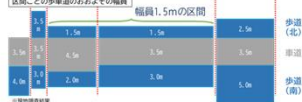
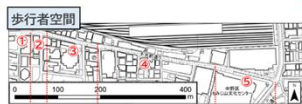
建物 旧耐震基準に建てられた建築物が約5割



旧耐震基準とは、1981（昭和56）年5月31日以前の建築確認において適用されていた、現行よりも耐震性が低い基準。耐震補強等により、現行の耐震基準を満たしている場合があります。

※40年以上の建築物が地区全体の約5割以上を占めており、旧耐震基準に建てられた建物が多い。

出典：登記簿原本より（令和4年度時点）



南側の歩道は全ての区間で幅員2.0m以上あるが、北側は幅員1.5mしか確保されてない区間がある。現地調査に基づく

緑地



紅葉山公園にまとまった樹木がみられる。また、千光前通りには街路樹が立ち並んでいる。

出典：中野区緑の実態調査（第5次）

<地区の特性に関する主なご意見>

これまで、地区の特性について意見交換の中で、以下のようなご意見がありました。



中野駅北口とは性格が違う印象である。文化的な通りとして特徴を出していけると良い。



イベントの来街者が多いが、駅まで素通りで帰ってしまう。回遊性が生まれると良い。



まちの更新やにぎわいが、再開発が進む駅前で止まってしまうか不安だ。



軒先で休憩するスペースの確保や、みどりを活かしたまちづくりを進めていきたい。

地区の特性や、主なご意見を踏まえて、次ページからは、

にぎわい 道路・交通 防災 みどり

の観点で現況と課題の整理を進めています。

第4回 千光前通り周辺地区 まちづくり協議会の結果概要

済

日時 令和8年2月26日（木）19～21時

内容

場所 中野区 産業振興センター 大会議室

- ・意見募集結果の紹介
- ・まちづくり基本方針（協議会案）の策定
- ・次年度以降の進め方

参加者数 7名

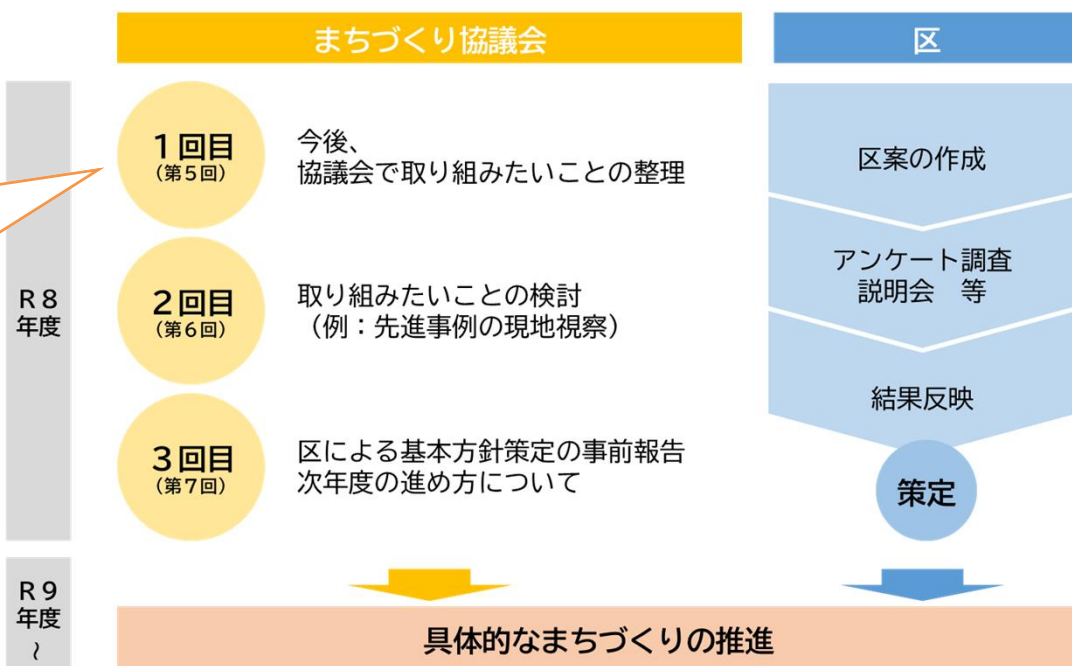
主なご意見

- 今回の意見募集を通じて、6割からの共感を得られているという結果は大きいと考えている。今回の取りまとめは総論的なものと捉えており、今後の協議会で各論の議論に入り、まちづくりを進めていくことが大切である。
- 次年度は協議会として、道路空間等でイベントを実施したい。
- 実現方策の一つに「地区計画の検討」とあるが、再開発も実現方策の一つになると考える。

令和8年度以降のまちづくり協議会等の進め方（予定）

次年度以降は、基本方針の実現のため、引き続き、取組の検討を進める予定です。

まちづくり協議会の開催案内については、日程等が決定次第、「まちづくりニュース」でご案内する予定です。



問合せ先
(協議会事務局)

中野区 まちづくり推進部 中野駅周辺まちづくり課 担当：藤原、浅野
〒164-8501 中野区中野四丁目11番19号
電話：03-3228-8912（直通） F A X：03-3228-5417
E-mail：minamiguchitiku@city.tokyo-nakano.lg.jp